



2024年7月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年9月13日

上場会社名 INTLOOP株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9556 URL https://www.intloop.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 林 博文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 内野 権 (TEL) 03-5544-8242
 定時株主総会開催予定日 2024年10月29日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2024年10月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期の連結業績(2023年8月1日~2024年7月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期	27,077	—	1,506	—	1,535	—	902	—
2023年7月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年7月期 944百万円(—%) 2023年7月期 一百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年7月期	194.36	189.95	18.9	12.6	5.6
2023年7月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2024年7月期 一百万円 2023年7月期 一百万円

(注) 当社は、2024年7月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年7月期の数値及び対前期増減率を記載しておりません。また、2024年7月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年7月期	12,139	5,076	39.4	1,027.50
2023年7月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2024年7月期 4,783百万円 2023年7月期 一百万円

(注) 当社は、2024年7月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年7月期の数値を記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年7月期	1,227	△806	1,261	5,708
2023年7月期	—	—	—	—

(注) 当社は、2024年7月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年7月期の数値を記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年7月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年7月期の連結業績予想(2024年8月1日~2025年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,550	27.6	1,969	30.7	2,000	30.3	1,211	34.3	272.82

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 5社 (社名) ディクスホールディングス株式会社
日本ディクス株式会社
株式会社 iT パートナース
株式会社 エヌステージ
株式会社 ヴィータ、除外 1社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年7月期	4,655,210株	2023年7月期	4,624,400株
② 期末自己株式数	2024年7月期	67株	2023年7月期	42株
③ 期中平均株式数	2024年7月期	4,640,937株	2023年7月期	4,612,466株

(参考) 個別業績の概要

2024年7月期の個別業績 (2023年8月1日~2024年7月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期	21,423	20.2	1,300	17.7	1,330	20.2	900	13.3
2023年7月期	17,823	35.8	1,105	39.4	1,107	43.4	794	53.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期	193.97	191.11
2023年7月期	172.25	168.68

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年7月期	8,837		4,781		54.1	1,027.11		
2023年7月期	6,620		3,867		58.4	836.38		

(参考) 自己資本 2024年7月期 4,781百万円 2023年7月期 3,867百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手について)

当社は、2024年9月13日(金)に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。決算説明資料は、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における日本経済は、個人消費の増加や企業の設備投資の拡大など、緩やかに持ち直しの動きがみられます。特に民間企業においては、人手不足感の強まりなどを背景として、生産性向上のためのDX投資が引き続き拡大しています。一方、海外経済の不透明感や為替変動などの影響により、国内経済が下振れる可能性もあります。

そのような状況下で、各企業が抱えている課題の解決、新しい企業価値の創出といったニーズは多く、当社グループが提供している「プロフェッショナル人材ソリューション&コンサルティング事業」に対する引合いも増加しております。これらのニーズに応えるべく、当連結会計年度におきましては、積極的な採用活動を進めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における当社の業績は、売上高27,077,592千円、営業利益1,506,819千円、経常利益1,535,418千円、親会社株主に帰属する当期純利益902,009千円となりました。

なお、当社グループはプロフェッショナル人材ソリューション&コンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末における流動資産合計は、9,684,979千円となりました。主な内訳は、現金及び預金5,708,973千円及び受取手形、売掛金及び契約資産3,553,498千円であります。

固定資産合計は、2,454,323千円となりました。主な内訳は、投資有価証券620,303千円及びのれん479,517千円であります。

これにより、当連結会計年度末における資産合計は、12,139,303千円となりました。

(負債の部)

当連結会計年度末における流動負債合計は、5,269,028千円となりました。主な内訳は、買掛金2,091,959千円及び短期借入金1,200,000千円であります。

固定負債合計は、1,793,424千円となりました。これは主に、長期借入金1,268,190千円であります。

この結果、当連結会計年度末における負債合計は、7,062,453千円となりました。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は、5,076,850千円となりました。主な内訳は、資本剰余金1,946,706千円及び利益剰余金2,781,055千円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末比で1,682,543千円増加し、5,708,973千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,227,703千円となりました。

主な増加要因は、税金等調整前当期純利益1,433,312千円、仕入債務の増加額263,530千円によるものであります。

主な減少要因は、法人税等の支払額499,005千円、売上債権の増加額396,231千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は806,643千円となりました。

主な減少要因は、投資有価証券の取得による支出399,192千円、敷金及び保証金の差入による支出263,999千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,261,483千円となりました。

主な増加要因は、長期借入金の借入による収入1,240,000千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

日本の社会課題のひとつとして労働人口の減少が挙げられますが、特にIT分野を中心としてハイスキル労働力が不足していることや、多様な働き方の浸透によって雇用形態を問わない人材供給が必要とされています。このような状況を踏まえて、当社が属する国内コンサルティング、DX、ITサービスの各市場は、今後も継続的に成長すると見込んでおります。

また、当社においても、各企業が抱えている課題の解決、新しい企業価値の創出といったニーズは多く、当社グループが提供している「プロフェッショナル人材ソリューション&コンサルティング事業」に対する引合い、発注が2025年7月期も継続して増加することを見込んでおります。

以上を踏まえて、当社グループの2025年7月期の連結業績予想は、次の通りです。

2025年7月期の連結業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

	2024年7月期 実績 (百万円)	2025年7月期 見通し (百万円)	対前期 増減率 (%)
売上高	27,077	34,550	+27.6
営業利益	1,506	1,969	+30.7
経常利益	1,535	2,000	+30.3
親会社株主に帰属する当期純利益	902	1,211	+34.3

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。現時点においては、IFRS(国際財務報告基準)を適用する予定はありませんが、当社グループの今後の事業展開及び今後のIFRS導入に関する動向を注視しつつ、適切に対応する体制の整備に努めてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

		当連結会計年度 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		5,708,973
受取手形、売掛金及び契約資産		3,553,498
商品及び製品		729
仕掛品		61,814
原材料及び貯蔵品		3,172
前払費用		221,027
その他		148,193
貸倒引当金		△12,429
流動資産合計		9,684,979
固定資産		
有形固定資産		
建物		214,759
工具、器具及び備品		208,401
リース資産		118,870
その他		52,610
減価償却累計額		△259,708
有形固定資産合計		334,933
無形固定資産		
のれん		479,517
ソフトウェア		11,154
ソフトウェア仮勘定		18,447
その他		0
無形固定資産合計		509,120
投資その他の資産		
投資有価証券		620,303
関係会社長期貸付金		100,000
繰延税金資産		192,366
敷金及び保証金		456,503
その他		241,096
投資その他の資産合計		1,610,269
固定資産合計		2,454,323
資産合計		12,139,303

(単位：千円)

当連結会計年度
(2024年7月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	2,091,959
短期借入金	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	366,615
未払金	274,995
未払費用	497,387
契約負債	22,330
未払法人税等	197,807
預り金	95,865
賞与引当金	93,019
その他	429,050
流動負債合計	5,269,028
固定負債	
長期借入金	1,268,190
役員退職慰労引当金	100,375
退職給付に係る負債	97,372
リース債務	74,076
資産除去債務	40,230
その他	213,180
固定負債合計	1,793,424
負債合計	7,062,453
純資産の部	
株主資本	
資本金	55,689
資本剰余金	1,946,706
利益剰余金	2,781,055
自己株式	△323
株主資本合計	4,783,128
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	46
その他の包括利益累計額合計	46
新株予約権	138
非支配株主持分	293,537
純資産合計	5,076,850
負債純資産合計	12,139,303

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
売上高	27,077,592
売上原価	20,416,597
売上総利益	6,660,994
販売費及び一般管理費	5,154,175
営業利益	1,506,819
営業外収益	
受取利息	112
受取配当金	8
投資事業組合運用益	7,510
協賛金収入	25,300
助成金収入	10,326
保険解約返戻金	6,171
その他	3,162
営業外収益合計	52,591
営業外費用	
支払利息	21,957
その他	2,035
営業外費用合計	23,992
経常利益	1,535,418
特別損失	
固定資産除却損	12,848
投資有価証券評価損	66,169
事務所移転費用	23,088
特別損失合計	102,105
税金等調整前当期純利益	1,433,312
法人税、住民税及び事業税	484,965
法人税等調整額	6,565
法人税等合計	491,530
当期純利益	941,781
非支配株主に帰属する当期純利益	39,772
親会社株主に帰属する当期純利益	902,009

連結包括利益計算書

	(単位：千円)
	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
当期純利益	941,781
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	2,231
その他の包括利益合計	2,231
包括利益	944,013
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	904,207
非支配株主に係る包括利益	39,805

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	1,941,016	1,879,046	△179	3,869,883
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	5,689	5,689			11,379
親会社株主に帰属する当期純利益			902,009		902,009
自己株式の取得				△143	△143
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	5,689	5,689	902,009	△143	913,245
当期末残高	55,689	1,946,706	2,781,055	△323	4,783,128

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△2,151	△2,151	210	—	3,867,942
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					11,379
親会社株主に帰属する当期純利益					902,009
自己株式の取得					△143
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,198	2,198	△72	293,537	295,663
当期変動額合計	2,198	2,198	△72	293,537	1,208,908
当期末残高	46	46	138	293,537	5,076,850

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当連結会計年度	
(自 2023年8月1日	
至 2024年7月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	1,433,312
減価償却費	52,570
のれん償却額	38,879
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△43
受取利息及び受取配当金	△121
支払利息	21,957
投資事業組合運用損益(△は益)	△7,510
有形固定資産除却損	12,848
投資有価証券評価損益(△は益)	66,169
売上債権の増減額(△は増加)	△396,231
棚卸資産の増減額(△は増加)	27,362
前払費用の増減額(△は増加)	△79,371
仕入債務の増減額(△は減少)	263,530
未払金の増減額(△は減少)	60,030
未払費用の増減額(△は減少)	174,068
賞与引当金の増減額(△は減少)	△64,544
その他	145,638
小計	1,748,544
利息及び配当金の受取額	121
利息の支払額	△21,957
法人税等の支払額	△499,005
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,227,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△200,178
無形固定資産の取得による支出	△18,447
投資有価証券の取得による支出	△399,192
貸付けによる支出	△100,000
貸付金の回収による収入	65,039
投資事業組合からの分配による収入	4,851
敷金及び保証金の差入による支出	△263,999
敷金及び保証金の回収による収入	56,993
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	92,117
非連結子会社の増資引受による支出	△49,000
保険積立金の積立による支出	△21,733
保険積立金の解約による収入	27,006
その他	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△806,643
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	300,000
長期借入れによる収入	1,240,000
長期借入金の返済による支出	△358,607
セール・アンド・リースバックによる収入	81,721
リース債務の返済による支出	△12,794
ストックオプションの行使による収入	11,307
自己株式の取得による支出	△143
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,261,483
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,682,543
現金及び現金同等物の期首残高	4,026,429
現金及び現金同等物の期末残高	5,708,973

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、プロフェッショナル人材ソリューション&コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
1株当たり純資産額	1,027.50円
1株当たり当期純利益	194.36円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	189.95円

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	902,009
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	902,009
普通株式の期中平均株式数(株)	4,640,937
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	△7,280
普通株式増加数(株)	69,516
(うち新株予約権(株))	(69,516)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。